

令和7年度補正のフォーマットを使用のこと

競争力強化型機器等導入緊急対策事業の管理運営規程（案）

第1条（目的）

この規程は、競争力強化型機器等導入緊急対策事業により取得した機器等の適正な管理と円滑な運営を図ることを目的とする。

第2条（機器等の種類、名称、構造、規模、型式、数量）

この規程による機器等設備の内容は次の通りとする

取得年月日	令和8年8月8日	← 早期募集はR8年8月までの導入予定日を記載
機種及びメーカー	機種：船内機 メーカー：〇〇〇〇(株)	← 正しい機種名、メーカー名（帆人格）を記載
構造・特長	〇〇〇〇	← 性能で一番重要な構造や特徴を記載
出力能力	〇〇〇〇	← 基本的に各証明書に記載の出力または能力記載
型式・番号	〇〇〇〇	← 導入機器の型式または製品番号等を記載
数量	1	← 助成対象機器全ての数量・台数を記載

①船上機器か
②陸上機器か
選択してクリック✓

第3条（機器等の設置場所） ※船上機器は①を、陸上機器は②を選んで✓クリック

- ✓ ① この機器等の設置場所は漁安協太郎が所有する漁船内とする。
- ② この機器等の設置場所は事業実施者の漁業根拠地の作業場とする。

第4条（管理責任者）

この機器等の管理責任者は漁安協太郎とし、事務を司るため神田広域水産業再生委員会内に管理員を置くことができる。管理員を置く場合は漁安協太郎と広域水産業再生委員会の協議により任命するものとする。

第5条（利用者の範囲）

この機器等の利用者は漁安協太郎に限る。

広域委員会は、正しい委員会、部会名を記載

第6条（機器等の保全に関する事項）

利用者が故意または、重大な過失によりこの機器等設備を毀損または滅失したときは、その程度によって損害金を支払わなければならない。

第7条（その他）

漁安協太郎は、一般社団法人漁業経営安定化推進協会が定めた「競争力強化型機器等導入緊急対策事業で取得した機器等の管理運営について」を遵守しなくてはならない。

【附則】

この規程は、本事業の交付決定日より施行する。

共通の附則文章のため、
日付の記載は不要

- 注) 1 事業実施者の部分については、事業実施者氏名を記入。
- 2 第3条は船上機器は①を、陸上機器は②を選んで✓クリック